

麻酔科疼痛治療科で外来診療を受けられた患者さんへ

「当院におけるリドカインクリーム使用の現状と今後の課題」 への協力をお願い

麻酔科疼痛治療科では、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象: 2022年8月1日～2025年12月31日の間に、当科において、リドカインクリームの投与を受けられた18歳以上の方

研究対象とする期間 2022年8月1日～2025年12月31日

研究期間 許可日～2026年3月31日

研究目的・利用方法: 海外では帯状疱疹後神経痛もしくは限局性神経痛に伴う疼痛の緩和目的で、リドカイン外用剤が使用できますが、日本では市販化されていません。当院では2022年8月より院内製剤として処方を開始しました。リドカインクリーム処方の現状を把握し、治療効果を検討し、患者さんの痛みの治療に役立てます。

研究に用いる試料・情報の項目:

- ①年齢、性別、身長、体重、診断名、罹病期間、ADL
- ②疼痛の部位、疼痛の程度、感覚低下、アロディニアの有無
- ③他の鎮痛薬物の投与状況、副作用
- ④リドカインクリームの投与状況（頻度、反復投与）、副作用

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、代表機関である岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 麻醉科疼痛治療科

氏名：中村 好美

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 麻醉科疼痛治療科

電話番号：058-230-6404

氏名：中村 好美

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@gifu-u.ac.jp